



2021年6月17日発行 193号  
三浦半島地区委員会公郷 2-1-9  
046-851-1123  
大村・携帯 090-1107-0498  
ブログ [大村洋子](#) →検索



## コロナワクチン接種

横須賀市では6/15現在65歳以上の方の予約を受けつけています。

80歳以上の方から始まって、開始時は「電話が繋がらない」「予約ができない」というシステムの設定ミスに起因するトラブルも含め市民のみなさんへのご迷惑が続きました。

## 電話のオペレーターを増員

予約を開始して1週間後の5/17の段階ではコールセンターが2,391件  
WEBが21,502件  
LINEが178件のアクセス数でした。  
開始時は10人だったオペレーターを22人に増員し、さらに50人体制へと増員させています。

## 市役所1階でも直接予約可能

「電話では不安」という方は直接市役所へ来ていただき、職員が予約を受け付ける対応をしています。「密」を避けるために間隔をおいて椅子が並べられていましたが、現在では、そこに座って長時間待っている方はいなくなりました。

不安だなあ、という方、ご意見、ご要望もお気軽にお寄せください。  
大村洋子  
090-1107-0498



## 6月定例議会

### 一般質問

- ①新港ふ頭へのフェリー就航について（裏面に記載）
- ②土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）に係る公共施設への対応について
- ③浦郷弾薬庫の安全性について

## 生活環境常任委員会

市民部、資源循環部、上下水道局、消防局の4部局との主な質疑を報告します。

- ・ごみ収集車を6台買い入れを巡って、ディーゼル車ではなく「ハイブリッド」や「電気自動車」の想定はあったのか？
- ・下水道料金を厳密に算定するにあたって、計測装置をつけることになったが、井戸水の利用者は市内で何件か？
- ・公用車の事故報告。職員間の情報共有はしっかりおこなわれているのか？
- ・下水道の汚泥等の焼却灰の有効利用の状況は？

弁護士による無料法律相談  
お一人30分

6/24木 7/27火 午後5時～7時

事前に予約してください。  
090-1107-0498  
場所は浦賀の事務所です。

# 7/1 フェリー就航 なにが問題か？

**横子** 『第2の開国』って市長が言ってる「フェリー就航」って何か問題あるの？」

**須賀男** 「僕は、早く乗ってみたいよ。楽しみだな。」



**大村** 「救急医療センターの奥にある新港ふ頭の岸壁にフェリーがデイリー運行される計画で、周辺住民から2度、騒音や振動、渋滞への不安の陳情が議会に出され、既存の事業者も反対を表明しています。」

**須賀男** 「へえ、そうなんだ。とっくにみんな賛成で進んでいるのかと思っていたよ。」

**大村** 「市長が2年半前の2018年12月に記者会見でフェリー就航を発表しましたが、その時点で既存事業者と合意がとれていたわけではなく、住民には説明もなかったのです。」



**横子** 「それは乱暴すぎるんじゃない。関係者に説明して合意を得てから発表、これが流れでしょ。」

**大村** 「市長はまずは記者会見をして、その後に説明し、合意をとり、後から細かい調整をすれば良いと考えていたのだと思います。」

**須賀男** 「甘いね。だから、ボタンの掛け違いになったのかあ」

**大村** 「私は三者（既存事業者、市、フェリー会社）の情報交換会を傍聴しましたが、既存事業者が言うことはスジが通っていると感じました。」

**須賀男** 「既存事業者って、どんな会社なの？」

**大村** 「主には、スバルの完成自動車の輸出、冷凍マグロの水揚げを行っている会社が新港ふ頭の岸壁使用をしています。現在は岸壁に防舷材が設置されているので仕事ができないと憤慨しています。」

**横子** 「防舷材？」



**大村** 「防舷材とはフェリー接岸の際に衝撃をやわらげるために岸壁に設置する大きなもので、それが既存事業者の荷役を妨げているそうです。」

**須賀男** 「付ける前に相談はなかったの？」



**大村** 「水先人などには事前に意見を聴いたと答弁していましたが、岸壁を実際に使用している事業者には相談しなかったようです。」

**横子** 「荷役が出来ないってことは岸壁使用の会社の経営や働いている人々の雇用にまで影響がでることね。」

**大村** 「その通りです。だから、既存事業者は「補償問題」についても言及しているのです。死活問題だと言っています。」

**須賀男** 「7月1日に就航予定でしょ。間に合うの？」

**大村** 「今、国土交通省・関東地方整備局が間に入って、調整をしています。それを見守っているところです。」



**横子** 「でも、国に仲介してもらわなければ解決の方向に進まないなんて格好悪すぎ！」



**大村** 「本当にそうですね。市長はいつも「スピード感」を強調しますが、今回は「スピード感の弊害」が顕著に表れたということです。」

**須賀男** 「僕はフェリーが来て、九州の美味しいものが食べられたり、お客さんが増えて、街が賑やかになって、経済も活性化するのは良いことと単純に思っていたよ。」

**大村** 「私もそう思いますよ。だからこそ、既存事業者にも周辺住民にもしっかり説明をして合意を得ることを重視すべきでした。手続きが乱暴でした。私はすべては市長に責任があると思います。もう、交代してほしいですね。」